



月にみがきて

令和7年12月23日
千曲市立更級小学校
学校だより No.9
<文責>
松澤 幸嗣(校長)

11月～12月の学校生活の様子から

11月28日(金)には、1～3年生の焼きイモ大会と5年生の収穫祭が行われました。この週はインフルエンザによる学級閉鎖があり開催は危ぶまれましたが、感染も何とか収まり予定通り実施しました。どちらも「さらしな楽校」の開設講座として実施し、受講を希望した保護者や地域の方々、お世話になった方々をお招きして、楽しいひとときを過ごすことができました。



12月1日(月)～12日(金)まで、校内では読書旬間と校内図習展が行われました。図書館には先生方のオススメ本が展示され、毎日子どもたちは3冊貸し出しを上手に利用してたくさんの本を借りていました。旬間中は家族みんなで家庭読書に取り組んだ家もあり、素敵な本の世界にたくさん没頭することができたと思います。また、参観日に合わせて子どもたちの絵画や工作も展示しました。どれも力作揃いで、鑑賞しながら心地よい時間を過ごすことができました。



12月9日(火)には外部講師をお招きし、5年生が「ブラインドサッカーエクスペリエンス」6年生が「薬物乱用防止教育」を行いました。また、6年生は12日(金)の参観日に親子で「情報モラル・リテラシー教室」を受講しました。どれも、専門の知識を持った外部講師のお話を伺うことで、子どもたちにとっても保護者にとっても学び多い時間になりました。今後は、この経験を日常の生活に役立てていってほしいと思います。



2学期終業式 校長講話 「2学期をふり返って」より

みなさん、おはようございます。8月に始まった81日間という長い2学期は今日で終わり、明日から冬休みになりますが、2学期の始業式で校長先生が感動した5つの言葉を紹介したことを、みなさん覚えていますか？

- ① 「『口』は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう」
- ② 「『目』は、人のよいところを見るために使おう」
- ③ 「『耳』は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう」
- ④ 「『手足』は、人を助けるために使おう」
- ⑤ 「『心』は、人の痛みがわかるために使おう」



2学期は、全校のみなさんがこの5つの言葉を意識しながらがんばったおかげで、みなさんの心と体は大きく成長したと校長先生は感じています。がんばった2学期を、学年ごと振り返ってみましょう。（学年ごとの様子を写真で紹介）みんなのがんばりで、この更級小学校は1学期よりも笑顔でいっぱいになり、「もっとまなびあい、もっとわかりあい、ありがとうがもっと飛び交う学校」になってきているのを感じます。でも、みなさんならもっとできるはずです。そのためにはどうすればいいか、ある一人の人を例にしてお話しします。



みなさん、この人が誰かはわかりますね。そうです、世界中の野球選手が憧れ、史上最高のメジャーリーガーだと言われている大谷翔平選手です。大谷選手は、野球の試合でバッターとしてもホームランをたくさん打ち、ピッチャーとしても一番速いボールを投げるという、まるで「2人のヒーロー」が一人になったようなすごい選手です。

今年、大谷選手が所属している「ロサンゼルス・ドジャース」というチームは、世界で一番強いチームを決めるワールドシリーズという試合で、2年連続優勝を果たしました。そして、大谷選手自身もMVPという最高の賞をもらいました。

ではなぜ、大谷選手はこんなにすごいことができるのでしょうか？それは、大谷選手が「最高の自分になるための約束」を、いつも守っているからなんです。彼は、良い結果が出た後でも、「やったー！」で終わらせません。すぐ次の目標を見つけ、「もっと上手にできるはずだ」と、毎日毎日練習を続けているのです。

大谷選手は、あるインタビューで「昨日の自分に勝つ。それが大切なんだ」と言っています。昨日よりも、ほんの少しでも良いプレーをする、昨日よりも、もっと良いボールを投げる。この「小さな1つずつの努力を休まず続けること」が、世界一の力につながったのです。



明日から15日間の冬休みが始まります。長い休みですが、大谷選手に負けないよう、みなさんも「続ける力」を試してみませんか？例えば、冬休みも毎日続けられる目標としては、「毎日、おうちの人人に『ありがとう』を言つてみる」とか、「毎日、10分だけでも本を読んでみる」とか、「自分が使ったおもちゃや部屋は、自分で片付ける」などが考えられますね。これらは、だれも見ていないところで、自分と約束する「小さな練習」と同じです。この小さな練習を冬休み中も続けられる人は、3学期に大きな力を発揮できるようになり、2学期よりもっと成長した「最高の自分」でスタートできるはずです。小さなことでも毎日続ける強い気持ちを持って、明日からの冬休みを過ごしてください。

最後に、毎年言っていることですが、冬休みに事故や事件に巻き込まれないため、「いかのおすしを必ず守る」「感染症予防に気をつける」「すべる事故に注意する」「ネットのトラブルに巻き込まれないようにする」などに十分気をつけ、安心・安全な冬休みを過ごしてください。1月8日には、みなさんの元気な笑顔に会えることを、楽しみにしています。これでお話を終わります。

冬休み中の緊急連絡について（保護者の皆様へのお願い）

※次のような場合は、休み中でも必ず学校(275-0052)へ電話をしてください。なお、夜間や休日で学校職員が不在の時は公用携帯に転送されます。(設定の都合上、12回コール後に転送されるのでお待ちください)
※転送されてもすぐ電話に出られない場合は、後ほど「090-2196-5416」の番号から折り返します。

- ① お子さんが、入院が必要なケガや病気になった場合。
- ② 3学期始業式を休む必要がある、各種感染症に罹患した場合。

※「3学期始業式を休む必要がある各種感染症への罹患」とは、「1月4日(日)以降に罹患した場合」です。それ以前に罹患した場合、特に報告する必要はありませんので、あらかじめご承知おきください。